

第2回 医療と介護の総合展【東京】2019 地域包括ケア EXPO内 見守りフェアに出展致しました。  
会場：幕張メッセ 会期：2019年10月23日(水)～25日(金)

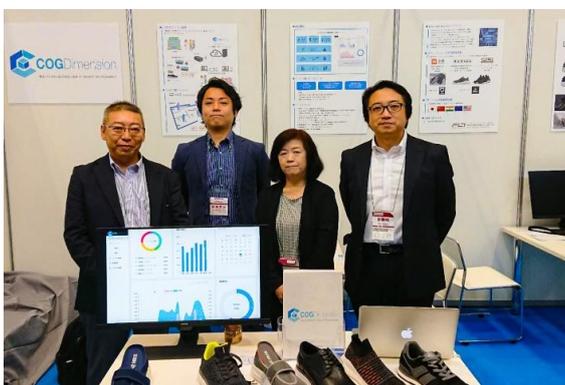
おかげさまで、会期中は連日多くの方々にご来場を頂きました。  
社員一同、心より感謝申し上げます。

介護施設ご利用者様向けIoTスマートシューズによるアクティビティ&環境モニタリング  
【COGDimension 見守りサービス】



COGDimension

REALITY PROJECTION: HEALTH, SAFETY, ENVIRONMENT



TBSラジオ「森本毅郎・スタンバイ！」(月～金、6:30～8:30)の「現場にアタック」にて幕張メッセで開催された「医療と介護の総合展」の特集があり、当社のCOGDimension 見守りサービスが注目され取材および放送がされました。(2019.10.24放送)

※TBSラジオ 当記事の掲載サイト <https://www.tbsradio.jp/422108>



**TBSラジオ**  
FM90.5 + AM95.4

TBSラジオについて



週間番組表



出演者



イベント



TBSラジオCLOUD

## 認知症による徘徊を防ぐ！センサー付きシューズ



続いては、介護施設の入所者の異変を検知できる「靴」。ファーストレイン・テクノロジー株式会社・代表取締役、鄭嘩さんのお話です。

ファーストレイン・テクノロジー株式会社代表取締役 鄭嘩さん

「上履きのような室内用のシューズなんですけども、マジックテープみたいなポケットがあります。そこにセンサーを入れて使っていただく。歩数と運動量がカウントされる。ある日から突然運動量が減って、歩数も減っている。そういう場合は要注意ということがすぐわかります。今どこにいるのかもわかる。徘徊通知と似た感じなんですけども、施設外に無断で誰も知らないうちに出た。そうすると赤くなり警告もメッセージとして飛ばすので、すぐ気づきますね。」

認知症の行方不明者は年々増え続け去年は1万7000人。対策が急務となっていますが、普段履く室内用の靴にセンサーを取り付けることで、管理用のパソコンと連動し、無断で外に出てしまったときにすぐ知らせてくれます。平均的な歩数や運動量も計測してくれるので、平均値からぐんと下がった場合に可視化され異常にいち早く気付ける可能性もあります。また、その情報を入所者の家族も共有できます。こちら上履きタイプのほかスニーカーや革靴のタイプなどデザインも豊富です。